

	科目名	単位数	内容
1	保健医療福祉行政論	2	医学を専門とする教員と社会政策・労働経済論を専門とする教員が、それぞれの経験を活かして、保健、医療、福祉の政策や行政の実施体制を開説する。
2	福祉のまちづくり論	2	それぞれソーシャルワーカー、看護師の実践経験があり、病者・障害者支援のためのまち(地域社会)づくりについて講義・演習により実践力を培う。
3	児童福祉論	2	児童福祉施設、保育所にてソーシャルワーカー、カウンセラーとして相談援助に携わった教員が、その経験を活かして児童福祉論について具体的に指導する。
4	高齢者福祉論Ⅰ	2	高齢者福祉施設にてソーシャルワーカーとして相談援助業務に携わった教員が、その経験を活かして講義する。
5	高齢者福祉論Ⅱ	2	高齢者福祉施設にてソーシャルワーカーとして相談援助業務に携わった教員が、その経験を活かして講義する。
6	障害者福祉論	2	実務経験のある教員またはゲストスピーカー等 1)障害者支援施設にて勤務、2)通所事業所の所長、 3)就労継続支援サービスの職員、4)自立生活支援センターの職員
7	地域福祉論	4	京都府社会福祉協議会で勤務経験のある教員が、その経験を活かして地域福祉について講義する。
8	保健医療サービス	2	急性期病院での社会福祉士としての医療ソーシャルワーカーの実務経験を活かし、本科目では患者・家族に必要な社会保障制度と医療ソーシャルワーク実践について講義する。
9	社会福祉管理運営論	2	社会福祉協議会で管理職、業務執行理事として、社会福祉事業(介護保険事業、指定管理事業、委託事業)の管理運営に携わってきた教員が、その経験を活かして、事業のマネジメントの概要、理論、方法等について講義する。
10	ソーシャルワーク論Ⅳ	4	福井県内小学校・中学校でのスクールカウンセラー等に携わった教員が、その経験を通してコミュニケーションの方法をより具体的に考察する。
11	ソーシャルワーク演習Ⅰ	2	福井県内小学校・中学校でのスクールカウンセラー等に携わった教員が、その経験を通してコミュニケーションの方法をより具体的に考察する。
12	ソーシャルワーク演習Ⅱ	2	福井県内社会福祉施設にてソーシャルワーカーとして携わった教員または小学校・中学校でのスクールカウンセラー等に携わった教員が、その経験を通してコミュニケーションの方法をより具体的に考察する。
13	ソーシャルワーク演習Ⅲ	1	教員は社会福祉士であり、元外国人支援機関での実務経験があり豊富な事例を授業で検討することが可能である。
14	ソーシャルワーク実習	4	社会福祉施設にてソーシャルワーカーとして相談援助業務に携わった教員が、その経験を活かして相談援助実習において具体的な業務・方法等について指導する。
15	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	1	社会福祉施設にてソーシャルワーカーとして相談援助業務に携わった教員が、その経験を活かして相談援助実習において具体的な業務・方法等について指導する。
16	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1	社会福祉施設にてソーシャルワーカーとして相談援助業務に携わった教員が、その経験を活かして相談援助実習において具体的な業務・方法等について指導する。
17	ソーシャルワーク特別講義B	1	地域の課題解決に向けた実践を行っている地域へのフィールドワークを通して、地域課題解決に向けた実践について学ぶ。
18	経済学	2	担当教員は、長年地方銀行系シンクタンクで、実態経済の調査研究を業務としており、その知識を科目に活かしている。
19	権利擁護と民法総則	2	社会福祉協会で専門員を経験し、法人後見受任組織の構成員である教員が、日常生活自立支援事業と成年後見制度について解説する。
20	民法(家族法)	2	弁護士としての実務経験から、その条文や制度が、立法時に想定された趣旨目的に限らず、現実の社会の中で実際にどのように使われ、どのような働き(機能)をしているか、そのルールがなかったり違ったら社会がどう変わるのかを指摘しながら講義を進める。

	科目名	単位数	内容
21	民法(財産法)	2	弁護士としての実務経験から、その条文や制度が、立法時に想定された趣旨目的に限らず、現実の社会の中で実際にどのように使われ、どのような働き(機能)をしているか、そのルールがなかったり違ったら社会がどう変わるのかを指摘しながら講義を進める。
22	医学概論	2	医師でもある教員が、医学の社会的意味、社会福祉と医学の関わり等について講義する。
23	生涯発達学	2	医師でもある教員が、その専門知識を活かして、人間の「こころ・からだがつくられる過程」を解説する。
24	精神科リハビリテーション学	2	大阪府社会福祉専門職として、保健所、精神保健福祉センター等において、精神保健福祉業務に従事していた経験を活用し担当科目を講義する。
25	精神保健 ソーシャルワーク論Ⅰ	2	ソーシャルワーカーとしての精神科医療機関・障害者サービス事業所での実践経験を紹介しながら、実践と支援の原理・原則・基盤・視点との関連を講義する。
26	精神保健 ソーシャルワーク論Ⅱ	4	精神保健福祉におけるソーシャルワーカー経験を有する教員が、精神障害者への援助技術について講義する。
27	精神保健 ソーシャルワーク論Ⅲ	2	ソーシャルワーカーとしての精神科医療機関・障害者サービス事業所での実践経験を紹介しながら、実践と支援の原理・原則・基盤・視点との関連を講義する。
28	精神保健 ソーシャルワーク演習	2	ソーシャルワーカーとしての精神科医療機関・障害者サービス事業所での実践経験を紹介しながら、実践と支援の原理・原則・基盤・視点との関連を理解し実践力を培う。
29	精神保健ソーシャル ワーク実習指導Ⅰ	1	精神保健福祉におけるソーシャルワーカー経験を有する教員が、現場実習に向けて事前学習の指導を行う。
30	精神保健ソーシャル ワーク実習指導Ⅱ	1	精神保健福祉におけるソーシャルワーカー経験を有する教員が、現場実習に向けて事前・事後学習の指導を行う。
31	精神保健 ソーシャルワーク実習	4	精神保健福祉におけるソーシャルワーカー経験を有する教員が、現場実習の指導者とともに精神保健福祉の現場でのソーシャルワークの指導を行う。
32	基礎演習(橋本)	2	精神保健福祉におけるソーシャルワーカー経験を有する教員が、現状を踏まえ生活に困難を抱える者の理解と支援を解説する。
33	基礎演習(木村)	2	社会福祉士および精神保健福祉士実務経験を活かし、本科目では社会的孤立や社会的排除と生活問題の関連性について解説する。
34	社会福祉演習(奥西)	2	社会福祉施設にてソーシャルワーカーとして相談援助業務に携わった教員が、その経験を活かして講義・演習を行う。
35	社会福祉演習(吉弘)	2	福井県内小学校・中学校でのスクールカウンセラー等に携わった教員が、その経験を通してコミュニケーションの方法をより具体的に考察する。
36	社会福祉演習(舟木)	2	教員は社会福祉士であり、下外国人支援期間での実務経験があり、豊富な事例を授業で検討することが可能である。
37	社会福祉演習(相馬)	2	様々なフィールドワーク先の実践者との交流を通じてその実態を学ぶ。
38	キャリアデザイン特論	2	本教員はキャリアコンサルタントとして若者の就職支援、企業団体従業員のキャリア形成支援を担当してきた。その経験を活かしキャリアデザインを考える授業を行っている。
	社会福祉学科専門科目 計	80	